

最上川水系前川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）【参考図】

- 1 説明文
- この図は、最上川水系前川について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域図は、公表時点の前川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により前川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- 作成主体 山形県
 - 公表年月日 平成30年4月27日
 - 対象となる区間 最上川水系前川（実施区間）
左岸：上山市中山地先（南陽市境）から
上山市泉川（須川合流点）まで
右岸：上山市中山地先（南陽市境）から
上山市泉川（須川合流点）まで
 - 算出の前提となる降雨 最上川流域の2日間総雨量295mm
※平成29年1月20日に国土交通省で指定した最上川水系の洪水浸水想定区域と同じ降雨。
 - 関係市町村 上山市

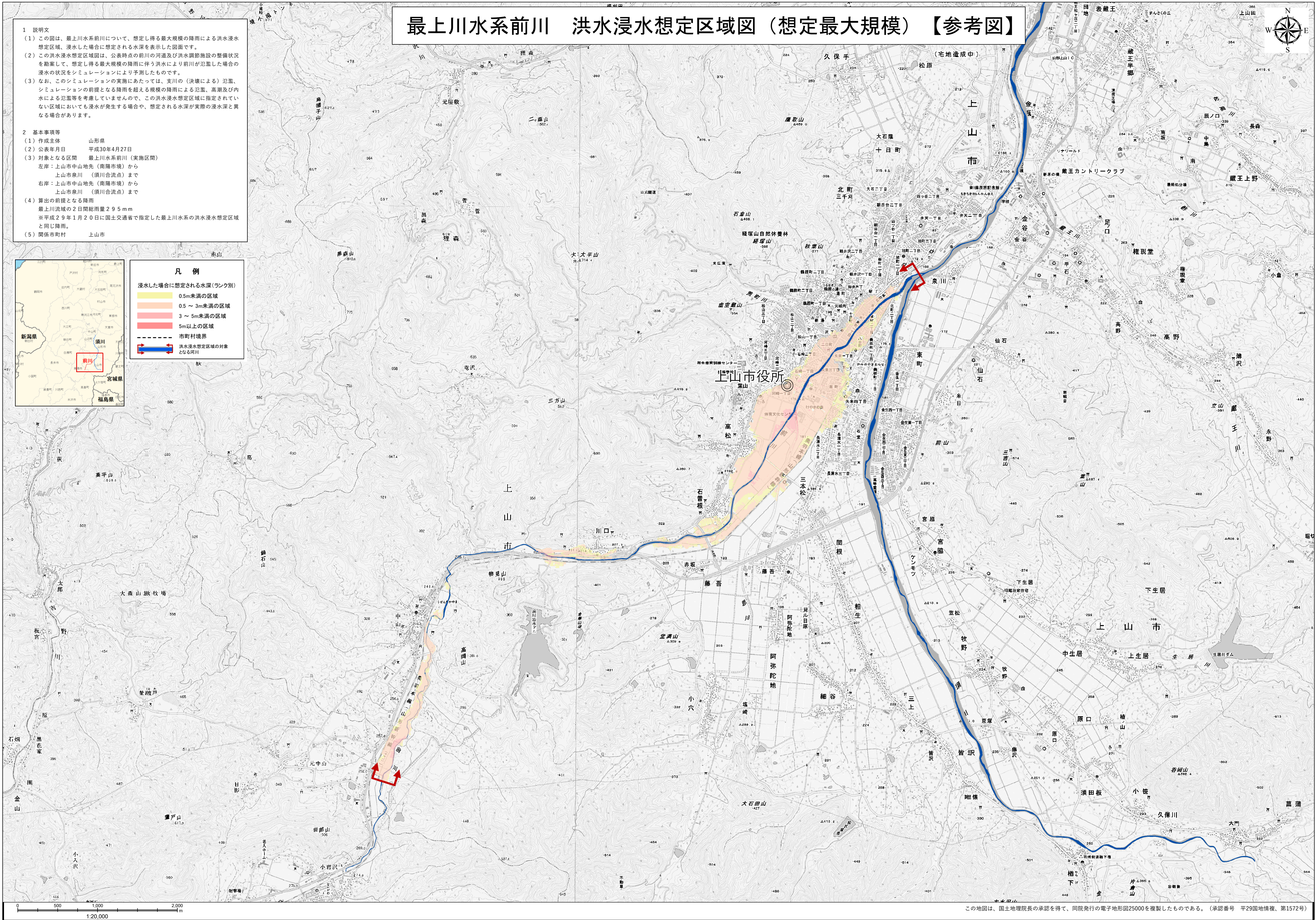
凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

	0.5m未満の区域
	0.5～3m未満の区域
	3～5m未満の区域
	5m以上の区域

--- 市町村境界

洪水浸水想定区域の対象となる河川



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号 平29国地情複、第1572号）